

東アジア言語文化学会 第9回大会プログラム (2025年度)

10月4日(土)

(以下に示す時間帯はすべて日本時間、北京時間より1時間早い)

第一騰訊会議室

総合司会：閻瑜 (御茶ノ水女子大学・講師)

9:00～9:10 開会の辞 吳川(本学会会長)

【基調講演】(講演：1名60分、最後にディスカッション30分)

司会：吳川(本学会会長)

【基調講演1】9:10～10:10

講演者：色音 北京師範大学社会学院教授

タイトル：日本におけるオシラサマ信仰の重層性について

【基調講演2】10:10～11:10

講演者：鈴木靖 法政大学国際文化学部教授

タイトル：日中文化交流史のすすめ～相互理解のための“温故知新”

11:10～11:40 ディスカッション

オンライン記念撮影 (11:45～11:50)

☞ 昼食 (11:50～13:00)

午後

☞ 分科会別一論文発表・質疑応答 (13:00～18:25)

騰訊会議情報	
10月4日 第一騰訊会議室 騰訊会議：976-657-473 パスワード：251004	10月5日 第一騰訊会議室 騰訊会議：707-433-350 パスワード：251004
第二騰訊会議室 騰訊会議：697-0398-6886 パスワード：251004	第二騰訊会議室 騰訊会議：697-0398-6886 パスワード：251004



第一騰訊會議室



【日中文化・文学研究】

総合司会：小田桐ジェイク（常葉大学・助教）

前半司会：閻瑜（御茶ノ水女子大学・講師）

後半司会：佟一（浙江越秀外国語学院・講師）

順番	時間	発表者・所属	論文タイトル
1	13:00～13:35	佟一 (浙江越秀外国語学院・講師)	日本のコンテンツ作品のスタイルについての一研究——「価値量の意図的最大化」を中心に——
2	13:35～14:10	小田桐ジェイク (常葉大学・助教)	太宰治「思ひ出」の挿絵を読む——『少年少女現代日本文学全集』を手がかりに
3	14:10～14:45	袁囑 (北京師範大学・院生)	东亚现代性图景中的双面乌托邦镜像——《边城》与《潮骚》的比较研究
4	14:45～15:20	馬爽 (上海外国語大学・院生)	数据挖掘技术下小松左京长篇科幻小说的文体变化//データマイニングによる小松左京長編 SF 小説の文体変化
※ 休憩 (15:20—15:30)			
5	15:30～16:05	閻瑜 (御茶ノ水女子大学・講師)	田漢と菊池寛「父帰る」の中国上演に関する一考察
6	16:05～16:40	段奎宇 (吉林大学・院生)	跨文化传播与概念整合：表层与深层的错位与统一
7	16:40～17:15	赵興（雲南財經大学・院生） 陳孟云（雲南財經大学・教授）	川端康成小説在中国的媒介再生产：从文本到圖像的跨文化演绎
8	17:15～17:50	羅娜（明星大学・院生）	「代理謝罪」の影響要因に関する日中対照研究
9	17:50～18:25	邢修強 (上海外国語大学・院生)	“データ駆動に基づく日本文学作品の研究——坂口安吾の小説文体特徴分析を例として

※ 発表は質疑応答を含めてお一人35分（発表25分＋質疑10分）です。時間を厳守してください。

※ 発表は前半と後半に分けていますが、司会は交代していただきます。



第二騰訊會議室



【日本語・中国語教育研究】

総合司会：趙海城（明星大学・教授）

前半司会：周亜芸（東邦音楽大学・講師）

後半司会：畢文濤（北京語言大学東京校・講師）

順番	時間	発表者・所属	論文タイトル
1	13:00～13:35	畢文濤 (北京語言大学東京校・講師)	初級漢語教學中介詞“在”的教學設計研究
2	13:35～14:10	蘇霞 (丸和ホールディングス株式会社・博士)	日語母語者漢語習得中的殘缺偏誤及對策
3	14:10～14:45	張心悅 (北京師範大学・院生)	明治時期日本對中國文化的理解與接受—以六本漢語教材為中心
4	14:45～15:20	談濟民 (中央大学・講師)	以 native 語言實施漢字先行教學
※ 休憩 (15:20—15:30)			
5	15:30～16:05	于楊 (上海交通大學・副教授) 李聖果 (上海交通大學・院生)	高校日語專業學生的外語焦慮與愉悅及其影響因素
6	16:05～16:40	王澤華 (広島大学・院生)	縦断コーパスに見る日本語学習者の前置き表現—構造と機能を中心に—
7	16:40～17:15	胡雪倩 (天津外国語大学・院生)	日語學習類 APP 的 AI 學習功能研究—基於 SAMR 模型
8	17:15～17:50	周亜芸 (東邦音楽大学・講師)	異なる言語・文化背景を持つ留学生グループにおける対話的問題提起学習の比較研究
9	17:50～18:25	劉婧怡 (天津科技大学・講師)	學習者コーパス B-JAS に見る中国人日本語學習者の語彙發達経路—語彙知識の広さ・深さ・アクセス速度を中心に—

※ 発表は質疑応答を含めてお一人 35 分（発表 25 分＋質疑 10 分）です。時間を厳守してください。

※ 発表は前半と後半に分けていますが、司会は交代していただきます。

10月5日(日)

分科会別—論文発表・質疑応答、事務連絡、大会報告など(9:00~18:30)

9:00-9:05 開会の辞 (各分科会総合司会)

9:05-17:45 分科会別発表

17:45-17:55 事務連絡(第一会議室集合)

17:55-18:20 大会報告(各分科会総合司会者が担当)

18:20-18:30 閉会の辞



第一騰訊会議室



【日中対照研究】

総合司会：胡春艳(安徽科技学院・副教授)

前半司会：劉江(大連大学・教授)

後半司会：高橋弥守彦(大東文化大学・名誉教授)

順番	時間	発表者・所属	論文タイトル
1	9:05~9:40	高橋弥守彦 (大東文化大学・名誉教授)	中日両国の言語について
2	9:40~10:15	張柳柳 (国学院大学・院生)	史的変遷から見る中国語“前日・前天” と日本語「前日」の異同
3	10:15~10:50	王梓博 (大連外国語大学・院生)	ネットにおける謝罪広報の認知メカニ ズムに対する中日対照研究
※ 休憩(10:50—11:00)			
4	11:00~11:35	李香凝 (吉林大学・院生)	持続相を表す中国語における“X中”と 日本語における漢語接尾辞「一中」の 対照研究——文法化理論を利用する
5	11:35~12:10	劉江(大連大学・教授)	英汉三大类实词有标记组配比较分析研 究—基于 William Croft 词类普遍类型 学理论的视角

※ 発表は質疑応答を含めてお一人35分(発表25分+質疑10分)です。時間を厳守してください。

※ 発表は前半と後半に分けていますが、司会は交代していただきます。



第二騰訊會議室



【日中翻訳・通訳研究】

総合司会：松永源二郎（香港中文大学（深圳）・副教授）

前半司会：荆瑶（山西大学・講師）

後半司会：孫楊（揚州大学・副教授）

順番	時間	発表者・所属	論文タイトル
1	9:05~9:40	孫楊 (揚州大学・副教授)	訳者行動批評理論を用いた『豊乳肥臀』 和訳本に対する研究
2	9:40~10:15	松永源二郎 (香港中文大学（深圳）・副教授)	コーチング外国語教育とその可能性に ついて
3	10:15~10:50	王雲飛（大連外国語大学・院生）	批評话语分析视角中国特色话语日译在 日本主流报纸中传播和使用情况考察
※ 休憩（10:50—11:00）			
4	11:00~11:35	荆瑶 (山西大学・講師)	『論語』における「仁」と「礼」の現代 日本語訳の日中比較—諸橋徹次訳、宮崎 市定訳と孔健訳、劉徳潤訳をめぐって—

※ 発表は質疑応答を含めてお一人 35 分（発表 25 分+質疑 10 分）です。時間を厳守してください。

※ 発表は前半と後半に分けていますが、司会は交代していただきます。

☞ 昼食（12:10~13:30）



第一騰訊會議室

【中国語・日本語言語研究】

総合司会：柳宇星（日本大学・助教）



前半司会：高野晃尚（中南大学・助教）

後半司会：胡杰（国士舘大学・講師）

順番	時間	発表者・所属	論文タイトル
1	13:30～14:05	胡杰 (国士舘大学・講師)	三分構造と現代中国語副詞“都”
2	14:05～14:40	张婧婷（大連外国語大学・院生）	現代日本語における名詞化機能を持つ和語接尾辞に関する研究-「さ」と「み」を中心に-
3	14:40～15:15	辛金盈（大連外国語大学・院生）	コーパスに基づく日本文化財政策の談話構築研究
4	15:15～15:50	胡雪倩 (天津外国語大学・院生)	日语惯用句的意义构建过程研究：基于概念整合理论
※ 休憩（15：50—16：00）			
5	16:00～16:35	叶芳瑜 (大連外国語大学・院生)	日本語陳述副詞の談話標識化研究
6	16:35～17:10	喬嘉怡 (北京理工大学・院生)	ポライトネス理論と含意理論の視点からみる「聞き返し」の使用について
7	17:10～17:45	高野晃尚（中南大学・助教）	発話行為に関連する術語使用の諸相

※ 発表は質疑応答を含めてお一人 35 分（発表 25 分＋質疑 10 分）です。時間を厳守してください。

※ 発表は前半と後半に分けていますが、司会は交代していただきます。



第二騰訊會議室

【日中言語・文化研究】



総合司会：何云艷（関西学院大学・講師）

前半司会：張曉琳（松山大学・講師）

後半司会：陳孟雲（雲南財經大学・教授）

順番	時間	発表者・所属	論文タイトル
1	13:30~14:05	陳孟雲 (雲南財經大学・教授)	激发教师心灵智慧，引导教师专业成长 ——从国际汉语教师专业独特性管窥教师 内力作用
2	14:05~14:40	張英坤（院生）	运用豆包 AI/CICI AI 指导日本中文学习者 练习中文发音的尝试与问题
3	14:40~15:15	馬一平（北京師範大学・院生）	功能词典学視閥下外向型汉语学习词典中 离合词释义信息考察研究——以《新中日 辞典》和《新世纪汉英大辞典》为例
4	15:15~15:50	胡博文（大連外国語大学・院生）	日本地方都市における中国人留学生の居 住環境と異文化適応 一体験価値の視点 から一
※ 休憩（15:50—16:00）			
5	16:00~16:35	彭慧（東京都立大学・院生）	『金閣寺』における日本語受け身文の動 作主未表出文と中国語訳での補足分析
6	16:35~17:10	張其挺（早稲田大学・院生）	浅析日华文学的“谱系”再考涉及到的三 个问题
7	17:10~17:45	張曉琳 (松山大学・講師)	認知言語学の観点から見た中国語形容詞 の使用制約

※発表は質疑応答を含めてお一人35分（発表25分+質疑10分）です。時間を厳守してください。

※ 発表は前半と後半に分けていますが、司会は交代していただきます。

17:45-17:55 事務連絡(第一会議室集合)

17:55-18:20 大会報告(各分科会総合司会者が担当)

18:20-18:30 閉会の辞

※本プログラムは今後多少変更する場合があります。